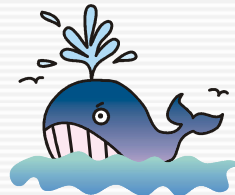


# 進路便り7月号



平成23年7月20日発行  
鹿児島県立福山高等学校 進路指導部

進路講演会開催 6月30日(木) 12:05~

講師 久保森住光 先生

## 「虹をわたろう~本当の自分を発見するために~」

1学期の期末考査最終日、上記の演題で、熱い講演会が行われました。以下はそのダイジェストです。



### 「震災後の日本に必要とされる人、それは想像力のある人だ」

・大学・短大・専門学校を選ぶことが進路選択・人生設計ではない。10年後、自分は何ををしたいのか？10年後の自分を考えることだ。「人材」ではなく、「人財」にならなければならない。

・人は変えられるか？変われます。人格・品格・性格など20%はこどものうちに形成されるが、80%はその後の経験などによる。

・我々は自分の「枠(フレーム)」を持っていて、その枠の中から出ようとしない。だから、「リフレーミング」することが必要。自分を枠に入れっぱなしでいたら、絶対後悔する。人生はたくさんの偶然によって創られる。待っているだけでなく一歩踏み出すべきだ。

### 「今できることは？日々の生活を充実させること」

・アントニオ猪木の話から…人間は自分を生かすも殺すも自分の意志しだいだ。

・企業の採用担当者は、最初の6秒で8割方採用する人を決めている。高校・大学生活を充実させてきた人は、輝いている。やる気のある人は6秒でわかる。

・だからこそ高校生活を充実したものにする。1時間の授業・HRを大切にすること。

・今見えている風景だけで人生を決めるのはやめよう。一歩踏み出すこと

とが大事。

・人の話を素直に聴こう。簡単に「ムリ！」の一言でコミュニケーションを切ってはいけない。相手を受け止める柔らかい心を持たなければ。

## 「過去から逃げることはできますか？」

結論……逃げられないが、見つめることはできる。過去にと



らわれることもない。

・失敗ではなく「経験」「勉強」ととらえることが大事。

人はなぜ働くのか…金銭だけでない本当の豊かさとは？

・働くとは、「はた=まわり」を 「楽=笑顔」にすること。

## 登れない山はない！

## 越えられない壁もない！

＜生徒感想文より＞

・今回の講話は、今まで聴いた中で一番心に残る講話でした。社会に貢献できる社会人になれるように悔いのない進路に進んでいきたいです。

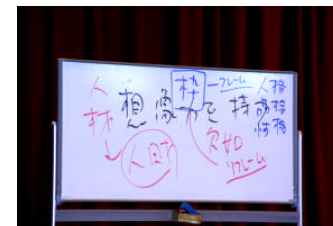
・今回の講話を受けて、**今までの自分と何か変わるのでは**、と感じました。

・「自分は大切、それじゃあなたの周りの人はそうでないの？」という言葉がすごく心に響きました。

・私が一番覚えているのは、「人は変えられる」ということです。

・思っていた講話と違って、すごく楽しく、何に対しても**一歩踏み出すことを頑張ってみよう**と思いました。

素晴らしい講演会に保護者の方もぜひ！



### 夏休み中の進路関係行事

- 7/21 (木) 県内職場見学 (3年生就職希望者)
- 7/29 (金) 就職ガイダンス (3年生就職希望者)
- PTA研修見学 (保護者対象)
- 7/21~29 前期夏期補習 (進学希望者対象)
- 8/22~26 後期夏期補習 (進学希望者対象)
- 8/18・19・23 校内推薦委員会

## 進路フェスタ2011 in 鹿児島

7月12日(火)、全校生徒で参加してきました。県内外の大学・短大・専門学校のブースが並び、説明や体験を行っていました。また、3年生の就職希望者は就職試験のバーチャル体験がありました。

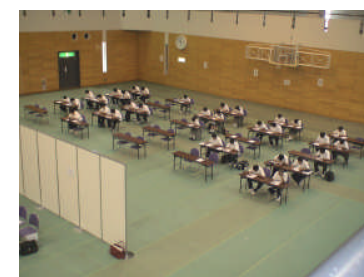
＜進学説明コーナー＞

生徒からは概ね好評の感想が上がっています。しかし、この体験を生かすも無駄にするも自分次第です。



＜企業入社試験バーチャル体験＞

＜体験コーナー＞



＜バーチャル面接試験＞



＜生徒感想文より＞

・模擬面接では様々な質問を受けましたが、頭が真っ白になり上手く答えられませんでした。いろいろとアドバイスも受けたので、完璧に答えられるように頑張ってみようと思います。

・体験コーナーが楽しかった。就職希望だったけど、学校の説明を聴いて、進学もいいなと思いました。

・専門学校と大学の違いが大体はわかった。これからもこのような機会を設けて欲しいです。

・色々な学校のオープンキャンパスに積極的にいきたいです。

**3年生はこの夏休みに多くの行事が入っています。進路実現のために頑張らしましょう。早めに行動し、5人面接を終えて、万全の態勢で校内推薦委員会へ臨みましょう。8/10が求職申込書・推薦依頼書の提出締切です。**